

公開講座



大阪精神医療人権センター・埼玉県精神医療人権センター 共催

大阪精神医療人権センターの活動から

～精神科病院に入院中の方の権利擁護活動の拡充に向けて～

精神科病院の現状や入院中の方の権利擁護活動を知りたい方、埼玉精神医療人権センターの活動に参加してみたい方はぜひご参加ください。



2020年
2月23日 (日)
13:00～17:30

受付開始
12:40

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION

内容

精神医療と人権／精神科病院について／
退院できない理由が誰の理由か考える／
声をきく／面会の引き出し／

定員 **90名**

参加費 **500円**

(当日会場にてお支払い下さい)

事前申込 **裏面をご確認ください**

会場 **埼玉会館 3C 会議室**

〒330-8518 さいたま市浦和区高砂 3-1-4



JR浦和駅(西口)下車 徒歩6分

日本の精神科病院では、入院者数、強制入院、長期入院を含む社会的入院、閉鎖処遇・身体拘束・隔離を含む行動制限が多すぎるという現状にあり、入院中の方の人権(個人の尊厳)が制約されています。この原因の一つには、入院中の方の権利擁護システムが不十分であることが指摘されています。

本講座では、入院中の方の立場に立った権利擁護活動を実践している大阪精神医療人権センターの活動から、日本の精神医療の現状や課題を考え、解決に向けて、今私たちができることを共有したいと思います。是非、お気軽にご参加ください。

お問い合わせ

認定 NPO 法人 大阪精神医療人権センター 〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-5 谷山ビル9F
TEL 06-6313-0056 FAX 06-6313-0058
埼玉県精神医療人権センター メール saitamaseisin.jinken@gmail.com

日本の精神医療の現状を知り、
埼玉県精神医療人権センターの
活動に参加してみませんか？

まずは、
本講座にお気軽に
ご参加ください。



■ 講座の内容

- 1 埼玉県精神医療人権センター／大阪精神医療人権センターの活動紹介
- 2 精神障害者の人権、権利擁護活動の必要性や内容
- 3 精神保健福祉法（強制入院、身体拘束、隔離）の基礎知識
- 4 退院できない理由が誰の理由かを考える
- 5 入院中の方へ面会に行くときの心構え

お申込み

ファックス 又は Eメール

本チラシ（裏面）を参加申込書としてご利用ください。
Eメールの場合は件名に「2月23日公開講座参加申込」と入れ、以下の内容を明記して送信してください。

FAX : 06-6313-0058

Eメール : saitamaseisin.jinken@gmail.com

インターネット

認定NPO法人大阪精神医療人権センター
のホームページにある「公開講座申込」
からお申込みください。



検索 大阪精神医療人権センター

<http://www.psy-jinken-osaka.org/>



こちらのQRコードから
お申込みいただけます。

2月23日 公開講座 大阪精神医療人権センターの活動から ～精神科病院に入院中の方の権利擁護活動の拡充に向けて～

1. お名前：()
2. ご所属(任意)：()
3. 立場： 当事者 家族 弁護士 医師 看護師 精神保健福祉士 作業療法士 薬剤師 心理士 その他()
4. 電話番号：()
5. FAX 番号又はメールアドレス：()
6. 講座を知ったきっかけ： チラシ ホームページ Facebook 知り合いからの紹介 その他()
7. 今後、各センターからのセミナー、講演会及び活動状況等の情報の送付を
希望する / 希望しない / 受け取っている (いずれかに○をお願いします。)

FAX 大阪精神医療人権センター
06-6313-0058

Eメール 埼玉県精神医療人権センター
saitamaseisin.jinken@gmail.com

準備の都合上、お申込頂けますと助かりますが、当日受付も可能です。